

学科横断型DX研究による次世代産業人育成体制の構築 **坂井高等学校** 次世代地域産業人材育成刷新事業

2040年 産業の将来構想 企業が価値づくり産業へ進化し、AI・ロボット等の未来技術を活用できる人材育成の先進地を形成する(福井県長期ビジョン)

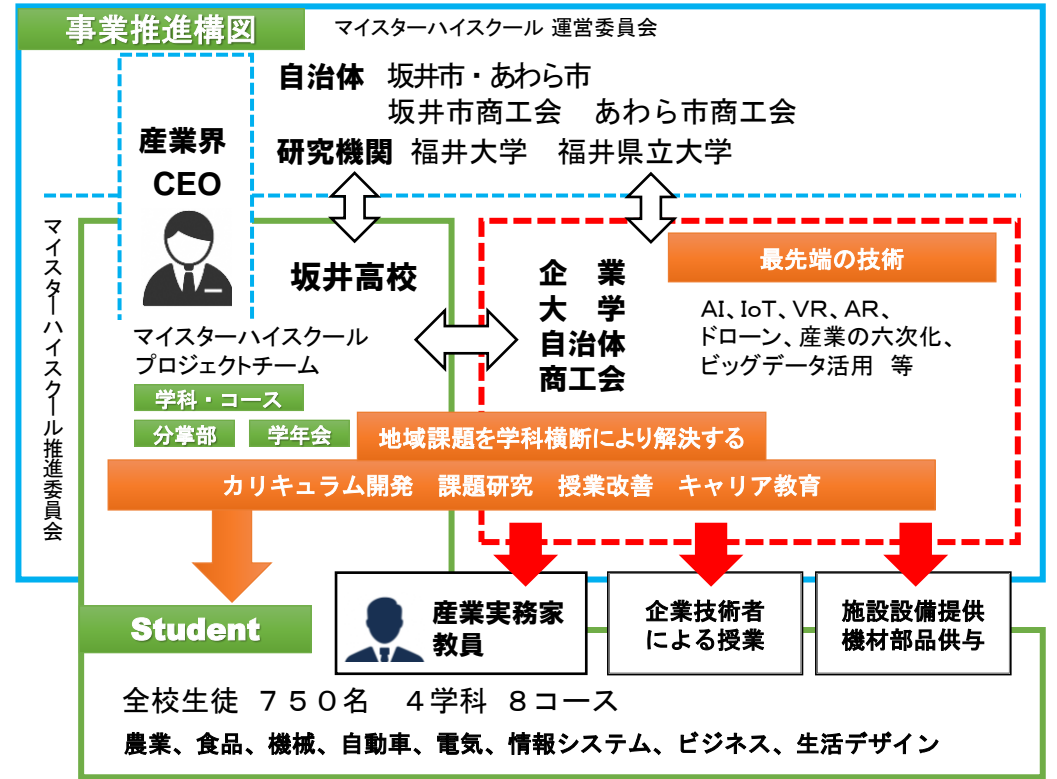
テーマ(目標)

地域の課題と地元企業の価値を理解し、 持続可能な次世代の地域産業を担う人材の育成

◇育てたい生徒像

- ◆自己肯定感を持ち、主体的に生きることができる人材
- ◆DX等の先端技術に触れ、それを用いて社会寄与に貢献できる人材
- ◆地域産業人と協働し、地域の産業の価値と課題を認識でき、持続可能でグローバルな視点を持って社会に貢献できる人材

◇実施体制



産業界との連携を強化した総合産業高校の新しい魅力の創造

学科横断型DX研究による次世代産業人育成体制の構築

坂井高等学校 次世代地域産業人材育成刷新事業

生徒活動概念図

本校の取組は右の大木をイメージし、持続可能な今後の総合産業高校の在り方として、この事業を活用していく

葉の部分

- 各コースの専門的企画研究
- コース横断型研究(葉の連結)

幹の部分

- 全校生徒が取り組む研修
- 3年次の課題研究に向けて地域の産業全般について探究

根の部分

- 8コースの統一した「学びの姿勢」を構築する改革
- 広報、評価部門は事業の土台

既存の教育に新たな視点を加える

その思い

- 地域に愛され、貢献できる高校を継承
- 生徒の well-being への寄与



カリキュラム

1年 学校設定教科「ふくい産業」

12/17 8コース全体での企画研究発表会

(全校生徒並びに保護者、地域の中学校、地域の方にオープンにしている)

第1学年

地域産業を学ぶ

- ・学校設定科目「ふくい産業」
- ・産業実務家講座
産業実務家の専門から、福井の産業を俯瞰するフィールドワーク
デザイン作品制作
- ・地元企業への訪問研修(専門)
- ・地元企業からの出前研修
(専門と専門外の2講座連続授業)

第2学年

地域産業の課題を知り解決する力をつける

- ・産業実務家による集中講座やコンソーシアムを睨んだ、企業と創る授業の実践
- ・技術者による先端技術授業・実習
- ・地元企業の訪問研修(専門・非専門)
- ・グローバル研修
- ・意欲のある生徒の企業派遣
- ・インターンシップ

第3学年

学科横断・企業協働で地域へ魅力の発信や課題の解決(企画研究発表)

6月には課題研究交流会を実施

- ・先端技術を活用した探究
- ・企業や他学科との協働型課題研究
- ・産業実務家による支援

企画研究は、課題研究の中でマイスターの予算をつけてもらっての研究
(生徒活動概念図の葉っぱに当たる部分)

- ・デュアルシステム(年間企業実習)

第3学年～卒業後

OB/OGが母校を訪問し、後輩の活動を支援

- ・卒業生を企画研究発表会に招き、発表を聞いてもらい助言を頂き、1年前の研究を振現在の自分を語っていただいた
→卒業生がキャリアの母校で話す機会を今後拡充していきたい

さらなる今後の展望

- ・ドローン、無線など認定校としてカリキュラム開発